

コロナ禍における子ども会活動事例紹介

①子ども会名 犬山市 木津子ども会	②タイトル プラバン制作
③参加人数 80人ぐらい	④予算 14,000円程（お菓子代）
⑤活動内容・工夫した点・感想等 私たちが子ども会では、11月頃にもみの木プロジェクトと行うプラバン制作を実施しました。 子ども達で事前に配布したプラバンを、各家庭にて、好きなイラストを描いてカラフルに色付けまでされたプラバンをもみの木プロジェクトが、公民館裏にあるチビッコ広場のもみの木に子ども達が制作したプラバンを焼いてLEDイルミネーションライトを取り付けしつつ、プラバンを飾り付けしてくれます。 夜になると照明が点灯し、ツリーみたいにキレイです。 自分のプラバンがどこに飾られるか広場に出向き探す楽しみの一つでした。 プラバン返却時にお菓子を配るため子ども達も喜んで来てくれました。 全ての行事は、コロナの兼ね合いで行うことが出来ず残念でしたが、出来る範囲で行うことが出来て良かったです。	

